

教義と原則を見つけられるようになる

福音の教義と原則の中には、聖文で明確に述べられているものもあります。そのほか、物語の中で暗に示されていて、書全体や章、あるいは一つの節全体をよく読まなければ見つからない教義や原則もあります。聖文を研究するときにはいつでも、以下の重要なステップに従う練習をしてください。そうすれば、福音の真理を見つけることができるようになります。

1. ゆっくりと丹念に読んでください。
2. 明確に述べられている真理を探します。明確に述べられている真理は、「これによって分かるように」「したがって」「それだから」「見よ」といった表現が使われているところに書かれていることがあります。
3. 暗に示されている真理を探します。次のような問いについて考えると、そのような真理を見つけることができます。
 - a. 特に天の御父とその計画、あるいはイエス・キリストとその福音をよく知るのに役立つ重要な概念や言葉、語句はないだろうか。
 - b. この物語の因果関係はどうなっているだろうか。
 - c. この話の教訓や要点は何だろうか。
 - d. 著者がこの出来事や言葉を入れたのはなぜだろうか。
4. 見つけたことを自分の言葉で書き、それを教えている言葉に聖典で印をつけます。
5. この真理がなぜ自分にとって大切なのか、深く考えます。十二使徒定員会のジェフリー・R・ホランド会長は、次のように教えています。



「深く考え、すべての言葉、聖文のすべての宝石を調べてください。……それを光にかざし、いろいろ角度を変えて、光がどのように反射し屈折するかを見てください。このように調べれば、大地に埋もれた宝、高価な真珠、値段のつけられないほど高価な真珠が掘り出されます。」 (“Students Need Teachers to Guide Them” [address to Church Educational System religious educators, June 20, 1992], 4)